

立命館経済學

第 37 卷 第 2 号

1988年6月

内 容

論 説

- 製造業における労働費用構成の推移……………川 崎 誠 一 1
——計測方法と各労働費用の基本動向——
増加率の逐次寄与度分解法……………関 彌 三 郎 41
——失業率の差の寄与度分解を例として——

研 究

- 半導体産業の寡占体制（下）……………肥 塚 浩 78
——競争的寡占体制分析——

研究ノート

- 階級・階層視点による政策提起とその限界性……………大 西 広 109
共同研究室…………… 122

立命館経済学 第36巻・第6号

論 説

- 大都市圏京都の地域構造分析(上)……………三 好 正 巳
三月前期のプロイセンにおける「社会問題」と
社会政策および中間層政策の展開(九)……………川 本 和 良
解放後における中国農業発展の道……………王 振 鎖
——中日両国農業比較の視点から——

研 究

- 世界労働論争……………杉 本 良 雄
——国際価値論の一論点——
Keynes 理論におけるクラウディング・
アウトの可能性……………磯 部 智 也
——‘finance’・投資・貯蓄および民間銀行組織——

学位論文審査報告

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第37巻・第1号

論 説

- 準市場経済(quasi-market economy)
と市場経済……………小 野 進
——「準市場経済(quasi-market economy)の
経済学」の定立と関連して——
大都市圏京都の地域構造分析(下)……………三 好 正 巳

研 究

- 国際的労働力移動について……………茶 谷 淳 一
半導体産業の寡占体制(上)……………肥 塚 浩
——競争的寡占体制分析——

研究ノート

- 筑波研究学園都市における交通の現状と問題点……………杉 野 圀 明

発行所 立命館大学経済学会